

(様式2(1))

事業所名 「さくら」グループホーム

目標達成計画

作成日: 令和 2 年 5 月 13 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	毎食後の与薬等、サービスは実施しているが記録に残すことが出来ていない。	計画に沿って実施したサービス内容を記録に残すように努める。	薬チェック表を作成するとともに、ケースにも眠前だけではなく毎食後記入する。	12ヶ月
2	6	毎月のミーティングにおいて事故報告の検証をしていたが記録に残せていなかった。	毎月のミーティングにおいて事故報告の検証記録を身体拘束適正化会議の議事録として残すこととする。	ミーティング記録議事録に身体拘束適正化会議の項目を作り残す。	12ヶ月
3	35	消防訓練の夜間想定の内容を具体的に記録することが出来ていなかった。	訓練内容をより明確に指し示す。	夜間想定の内容は利用者個々の移動方法を確認する等、現状に即した訓練方法の内容を明確に記録に残す。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。